

06 ヤーコン

【土作り】良菜健穂／大地／コフナ 【元肥】有機盛々



1 苗の準備

ヤーコンは、ジャガイモのように食用芋からは発芽しないので、しっかりとした種芋を購入しましょう。1つの芋から4～6芽、発芽するので1球につき2～3芽つけて上手く切り分けします。

ポット育苗

① 切る
ヤーコンの種芋

切り離してポット育苗する。

② 種芋 (20～30gが目安)

③

寒さに弱いので、発芽後は被覆資材等でしっかりと保温対策を行いましょう。

2 畑の準備

土作り
植え付けの14日前までに「良菜健穂」、「大地」、「コフナ」をまいて深く耕します。ヤーコンは、地中約20～30cmくらいまで達しますので、特に深く耕します。

元肥・うね立て・マルチ張り
植え付けの7日前までに元肥の「有機盛々」をまいて、うね立てをしマルチを張ります。

過湿に弱いので、うねを高くする。

うね幅 20～30cm
うね幅 100cm

マルチ
植え穴

土作り
良菜健穂:10坪当たり 2kg
大地:10坪当たり 3～5kg
コフナ:10坪あたり 3～5kg

元肥
有機盛々:10坪あたり 2～3kg

3 植え付け

苗の植え付けは本葉4～5枚の時に、遅霜の心配がなくなった5月中下旬が適時となります。(ヤーコンは地温が低いと、土中で腐りやすいの注意します。)

前日に植え穴にたっぷりとかん水しておきます。

鉢植えを崩さないように植えます。

株間70～80cm

4 追肥・倒伏防止

追肥
マルチ栽培は、追肥はしません。

倒伏防止
7月以降、生育が盛んになります。草丈が伸び、台風などの突風で倒れないように株間の中間に倒伏防止のためビニールひもをはります。

支柱
ビニールひも等

5 収穫

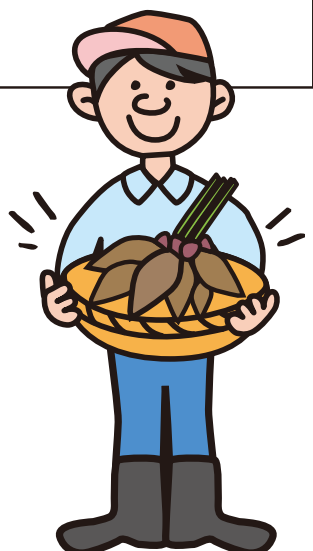
10月に入り、ヤーコンに黄色の小さな花蕾がついて、花が咲き終わると収穫時期に入ります。

葉も食べられます。
7月頃になると、大きな葉のわきに横芽が伸びてきます。やわらかいうちに摘み取り、天ぷら等にして食べることが出来ます。

花蕾

収穫は1～2回、霜にあててから行います。イモは、水分が多く表皮が薄いため、傷をつけないよう気をつけて掘り起こしましょう。

芋の土は落とさないこと。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地				🌱	🌱						🍠	🍠
暖地				🌱	🌱						🍠	🍠
寒冷地					🌱						🍠	🍠

🌱 種まき期
🌱 植えつけ期
🍠 収穫期

土いじり応援プロジェクト

無断転載禁止